

# 議員フォーラム

# 公明新聞拡大で先駆!

==== 党東京都本部の取り組みから ====

## 全国トップ 実配部数 5434 部増

公明党東京都本部(代表 高木陽介衆院議員)は昨年12月の「機関紙拡大運動 集中期間」の取り組みで、党員、支持者と議員が執念の拡大に走り抜き、前月比で全国トップとなる5434部増を成し遂げ、都本部全体として分会平均10・5部を達成しました。



全国トップとなる新聞拡大を喜び合う党東京都本部の議員ら=11日 都内

が「分会10部」を完遂。総支部として分会平均16・3部の拡大を成し遂げました。

で、分会平均13・0部の拡大ができました。

数目標を完遂。中でも港総支部(港区)の議員は、議員目標の2倍を大きく超える実配を達成しました。

東京都本部は昨年11月19日、東京都新宿区の党本部で機関紙購読推進委員会を開き、「分会10部の達成」「総支部、支部で有権者比1%をめざす」との目標を確認して取り組みをスタート。

江東総支部(江東区)では、「公明新聞の拡大で党の理解者を増やそう」と党員、支持者が購読を推進。中間報告を取りながら走り抜き、分会平均12・1部を達成した支部も。

調布市、狛江市からなる北多摩第3総支部でも、「公明新聞は党勢拡大の最大の武器」を合言葉に、分会平均11・8部まで押し上げました。

「年末の大変慌ただしい中にもかかわらず、党員、支持者の皆さまのご奮闘で5434部の増部をしていただき、心から感謝申し上げます。統一選、参院選の完全勝利に向け、最高のスタートダッシュをすることができました。この勢いのままに、党員、支持者の皆さまと心を合わせ、議員が先頭に立つて闘ってまいります!」

板橋総支部(板橋区)では、全総支部中トップとなる分会平均18・8部を拡大。「4月の統一選に断じて勝利しよう」と、党員、支持者が公明新聞の必要性を訴え、購読に結び付けました。

足立総支部(足立区)では、党員、支持者の奮闘により分会平均13・3部を拡大。加えて総支部内の1月度実配部数が5987部に達し、公明新聞の購読率が有権者比「1%」を突破しました。

多摩市、稲城市からなる南多摩総支部では、党員らが一軒一軒を歩き、公明新聞の魅力丁寧に訴える中

議員も率先して新聞拡大に走り抜きました。都本部は11月度、全議員が実配部

## 党員、議員が最後まで走り抜き推進

党東京都本部 機関紙推進委員長 栗林のり子



いた党員、支持者の皆さまに心より感謝申し上げます。それに先立つ、10、11月では「議員率先で新聞拡大に打って出よう」と、都本部所属議員がそれぞれの限界に粘り強く挑戦し、全員が目標を達成できました。

区市町村議員と都議会議員、そして国会議員との切れ目のない、ネットワークの力で、たくさん小さな声から政策が生まれています。その実績が紙面いっぱいにあふれているのが公明新聞です。

本年は統一選、参院選が重なる政治決戦の年です。この「二大決戦」に向け、機関紙拡大の勢いをさらに加速させ、断じて連続勝利してまいります。(都議)

東京都本部は、12月の「機関紙拡大運動 集中期間」において、目標である「分会10部」を達成することができました。ご協力いた

公明党の真骨頂である、

## 機関紙拡大の勢いで 二大決戦を勝利する

区市町村議員と都議会議員、そして国会議員との切れ目のない、ネットワークの力で、たくさん小さな声から政策が生まれています。その実績が紙面いっぱいにあふれているのが公明新聞です。

本年は統一選、参院選が重なる政治決戦の年です。この「二大決戦」に向け、機関紙拡大の勢いをさらに加速させ、断じて連続勝利してまいります。(都議)